第2回 連携部会(医療関係)

1 部会実施日

第4回 平成23年7月12日(火)

第5回 平成23年8月9日(火)

第6回 平成23年9月13日(火)

2 検討課題・内容

(1) 医療マップの作成について

中部大学において、障がい者の診療の実態と今後の受け入れについて「春日井市内の診療所へアンケート調査を実施した」という内容の研究報告がありました。この研究内容は、当部会において検討を進めてきた医療マップの作成と趣旨が近いものと思われたため、中部大学との連携を視野に入れ、この研究をしている教授と事務局が直接会い、自立支援協議会や部会の活動について説明を行いました。しかし、今回のアンケート結果は、限られた障がい者やその家族に公開するものであり、広く一般市民を対象に公開しないことが分かったため、医療マップの作成について連携を図ることは難しいと判断しました。

一般市民へ公開できる医療マップの作成を目標に、今後も関係機関と調整をしていく予定です。

(2) ヘルパー等が行う医療的ケアに関する研修・勉強会について

平成23年9月、厚生労働省より平成24年4月から始まる予定の介護職員等によるたんの吸引・経管栄養(=医療的ケア)についての制度に関するパンフレットが公表されました。本部会ではこの制度の施行に備え、市内の福祉サービス事業所に対する研修・勉強会の実施について協議を重ねてきました。研修・勉強会の実施に向け、その手始めとして市内の福祉サービス事業所へ、①制度の内容、②医療的ケアを受けることができる事業所が不足している現状、③非医療職であるヘルパー等が医療的ケアを実施することへの周知を目的にアンケート調査を実施することといたしました。実施時期につきましては、この冬頃を予定しており、現在、項目等について話し合いを進めています。